



令和8年 午年の始まりです

授業日数:45日間

新年明けましておめでとうございます。今年も本校の教育活動に対してご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

1月7日(水)に始業式を行い、3学期が始まりました。始業式では次の話をしました。

『「午年」は、「活発で前向きな年」「物事がスムーズに進みやすい年」「努力が形になりやすい年」と努力や挑戦が実りやすい年とも言われています。ぜひ多くのことに挑戦してほしいです。

そして、「積小為大(せきしょういだい)：小さいことを積み重ねて、大きなことを成し遂げる。」という言葉の通り、夢や目標に向かって、コツコツと積み上げていくことの大切さを大事にしよう。』
地域のみなさまには、今年も本校生徒へのご支援とご指導をよろしくお願い申し上げます。

<始業式 各学年代表の言葉>

三学年代表 箱崎凜

三年生になりリーダーシップを発揮し、後輩に伝統を引き継いできましたが、いよいよ三学期となり自分と向き合い、将来に向かって準備する時期になりました。

ここに来るまで普段の生活が受験にそのまま生きてくることを強く実感しました。例えば、一、二年生での学習内容をきちんと覚えていないと三年生でつまづいたり、提出物の提出率が悪いと進路関係の書類の準備が整うまでの時間も多くなったり、授業の礼を怠っていると、面接練習で基礎から学びなおさなければいけなかったりしました。私自身もこのままではだめだと分かっていても、どうやって今の自分から変わればいいのか分からないまま一学期を過ごしてしまいました。しかし、先生に相談したり、塾に通ったり実際に行動することで少しずつ受験に向かう姿勢が作られてきたと感じます。

学習面では昼休みの時間に実力テストの解き直しや、授業で分からなかったところの質問を行いました。自分一人の問題と戦うより、ずっと心強く、この行動が自分の自信につながったり、点数として表れたりしたことがとても嬉しかったです。昼休みの学習はクラスに広がり、学習の雰囲気作り上げられていくと感じました。

生活面では、授業の礼を面接の時と同じように丁寧に、教科の先生方に見ていただきました。仲間同士で声を掛け合うことで習慣化されつつあります。また、タイマーを使って三分前学習を行うことも習慣となり、授業に集中して入れるようになっていきます。

試験当日、自分一人で挑まなければなりません。そこで助けになるのは、これまでの自分の頑張りからくる自信や習慣だと私は思います。そのためには、学習だけでなく、日々の授業態度、時間の管理などたくさんの準備をしなければなりません。しかし、当日は一人でも、今は同じ状況の仲間がいいます。授業での挙手が活発になったり、提出率が上がったりと、変化が少しずつ見えた二学期に引き続き、受験合格が少い目標に向かって、全員が受験を、支え合っている日までに、三年生全員で助け合い、残らずに学び、支え合ってきた仲間との生活も時間を悔いなく過ごしましょう。



二学年代表 新宮風

月日の立つのは早いもので大江中での生活の半分が過ぎました。二年生の三学期は最上級学年に上がる準備期間だと思っています。これまで積み上げてきた経験を活かし、先輩方が築き上げた伝統を次の世代へつなげるため、自分は三つのことを特に心がけていきたいと思っています。

一つ目は学習です。三年生へ近づくと学習内容がより難しくなり、分らないところが多くなると思います。そのため勉強の取り組みをこれまで以上に頑張りたいと思います。例えば先生の話をよく聞いてノートにまとめたり、授業で学習したものをその日のうちに家で復習することなどをしていきたいです。そしてこれらを継続し、来年度の学習につなげたいです。

二つ目は関わりです。これまで行事を通して仲間の絆がさらに深まってきました。今年度のスローガンである「One Heart」そのものだと思っています。そのため、困っている人に声をかけたり、優しく接したりするなど協力し助け合えるような学年にしていきたいです。

三つ目は健康管理です。雪も降り、気温が下がり、寒さが厳しい時期になってきました。この時期は風邪や高熱、インフルエンザなど体調が悪化する人が多くなる時期だと思っています。三年生の先輩方には受験があります。その受験に影響しないように健康管理に気をつけていきたいです。また、個人的には今月にバレーボールの大会が三つあります。だからけがにも気を付けて過ごしていきたいです。

この三つを心がけ、三年生のゼロ学期として、自分は新しいことに挑戦していきます。そしてこれらを周りに広げ、学年も学級もより良くするために頑張っていきたいです。



一学年代表 鈴木 希実

私たち一年生は、この三学期を「二年生のゼロ学期」として過ごしていきたいです。長かった一、二学期も終わり、来年度までの時間は残りわずかです。来年度からは、私たちも先輩になります。一年生のみなさん、今まで見てきた二、三年生の姿を思い返してみてください。自分たちの前に立ち、引張ってくれた先輩たちのようになるために、三学期は課題を改善していきましょう。

二学期に多く挙がった課題は、主に友達や先生との関わりについてのことでした。みんな、ある程度の配慮はできていても、仲良くなればなるほど相手を傷つける言葉遣いにつながってしまうことがあります。何よりも自分で嫌な言葉遣いになっていないか確かめて、相手や周りから指摘されたことはしっかり受け止めることを大事にしていきたいです。

私たちの課題は、まだ解決できていないものがたくさんあります。しかし、その「課題」を「課題」として自覚しているところは私たちの強みにもなると思います。「給食」、「清掃」、「人との関わり」一つ一つをこの三学期で改善していきたいです。

一年生最後の学期で、二年生に向かって成長できるように頑張っていきます。



新生徒会執行部がスタート！

11月27日に生徒会役員改選が行われ、生徒会五役が選出されました。立ち会い演説会では、「大江中をさらに良くしたい」「楽しい学校にしたい」そんな言葉がたくさん聞かれました。12月26日には、新生徒会役員リーダー研修会を開き、リーダーとしての心構えや話し合いの大切さを学びました。いよいよ1・2年生にバトンが引き継がれます。これまで先輩方が築いてきた伝統に、新しい風を吹き込んでくれることを期待しています。

<新生徒会執行部>

(敬称略)

会長	高取 新太	事務局員	渡辺 陽斗
副会長	高子 尚生	事務局員	松田 美空
副会長	今野 由愛	事務局員	鈴木 悠太
議長	荒木 奏	図書委員長	美濃谷知佳
副議長	清野 縁	情報委員長	小林 源士
事務局長	五十嵐陽夏	美化委員長	市村 由宇
事務局員	菊地耕太郎	保健委員長	菊地亜璃亜



◎44回全国中学生人権作文コンテスト山形県大会

寒河江地区優秀賞 小野 夢紡③

◎令和7～8年度山形県中学校体育・スポーツ優秀指定選手

軟式野球 高取 新太②、渡辺 陽斗②

バレーボール 新宮 鳳②、高子 尚生②

◎第52回村山地区アンサンブルコンテスト

金賞 打楽器三重奏 **※県大会出場**

銀賞 金管六重奏

銅賞 木管七重奏

◎第34回全日本中学生高校生管打楽器ソロコンテスト南東北大会

金賞 小林 源士② マリンバ

◎第29回東北極真カップ空手道選手権大会 中学2・3年生男子重量級

優勝 設楽 昂輝③

◎第6回全日本空手道型選手権大会 個人戦中学1年生の部

優勝 五十嵐治人①

◎令和7年度全国読書感想文コンクール西村山地区審査

優良賞 鈴木 花歩③

優良賞 長瀬 麻乃②

◎丸山薫少年少女文学賞「青い黑板賞」

優秀賞 伊藤 夏希③

優秀賞 美濃谷知佳②

入選 庄司 伊織③

佳作 武田龍之介①

大江中生の活躍

敬称略 ○数字は学年

●今後の日程

1月中旬～私立高校・国立高専入試

20日 公立高校前期特色選抜A

2月3日 公立高校前期特色選抜B

12日 第3回定期テスト

25日 学校運営協議会